



【学校教育目標】「人間性豊かな心を持ち 実践力のある生徒の育成」
— 気付き、生かす —

若松中だより

千葉市立若松中学校
校報
第 71 号
令和 4年 3月10日

若松中学校同窓会活動について～その2～

教頭 後藤 健次

今年度の校報「若松中だより第23号（7月7日発行）」で本校の同窓会活動について取り上げましたが、今回は最近の活動について紹介したいと思います。

★気づきましたか?! 武道場の壁面に、同窓会寄贈の時計が設置されました。

本校は、校舎のところどころに時計が設置されており、外にいても時間が確認できるようになっています。時々、その時計によっては誤差があり、生徒の皆さんにご迷惑をおかけすることもあります。ところが、その時計がまったく見えない死角となる場所があったのです。それは、テニスコート周辺です。この場所は、校舎壁面に設置されているどの時計も見えなかったのです。その話が、同窓会役員会に参加したテニス部の卒業生から出されたのです。同窓会役員会の会議を経て、このほどテニスコートからよく見える武道場の壁面に、時計を設置していただきました。まだ、知らなかった方は、ぜひ確認してください。



設置して
いただいた時計
(武道場壁面)



若松中学校生徒は、卒業する時には、全員同窓会に入会します。今年度の第41期卒業生も、本日3月10日（木）に、同窓会長をお迎えし、同窓会入会式を行いました。同窓会は、何のための組織か？ それは、卒業生という立場で、若松中学校生徒の生活がより良くなるためにどのような活動を行うかということ、いつでも考えている組織です。今回の時計設置も、その活動の一環です。この時計を通して、同窓会の活動について、もう一度、皆さんに知ってほしいと思います。

★3/4(よんぶんのさん)成人式の準備が進んでいます。

若松中学校卒業後、ちょうど1年たって16歳になった卒業生たちが、3月最終日曜日に若松中学校体育館で行うイベントが、3/4成人式です。平成27年（2015年）からスタートしました。

昨年度は、コロナ禍で中止となってしまいました。今年度は、昨年度行う予定だった第39期卒業生（中後学年）と、昨年度の第40期卒業生（杉浦学年）の2学年分の3/4成人式を、3月27日（日）に行う予定です。今回は、それぞれの卒業生の代表（幹事）が、数回、若松中学校図書室に集まり、同窓会役員とともに3/4成人式の企画を練っています。卒業生自身が企画に携わる初めての3/4成人式となりますのでとても楽しみにしています。新型コロナウイルス感染の第6波が収まらない状況の中ですが、無事に実施できることを願っています。



同窓会役員による企画会議（本校図書室にて）

自然科学観察コンクールで入賞3点

校長 古市 直彦

全国の小・中学生を対象とした理科自由研究コンクールのひとつに、「自然科学観察コンクール（通称：シゼコン）（毎日新聞社・自然科学観察研究会の主催）」というものがあります。

本校が夏休みを中心に生徒に取り組みさせている理科の「ひとりいち研究」の作品の中から校内審査を行い、約30点を応募したところ、以下の3名の作品が最終審査に残り、入賞しました。

【本校の入賞作品】

エッセンシャルオイルがプラスチックに与える影響とその成分について	_____さん (1-4)	佳作 全国8~17位相当
バナナを踏んだら本当にすべるの？	_____さん (3-2)	健闘賞 全国ベスト30相当
蒸散量No.1の植物は何だ?! ～レプリカ法・スキャナを使った研究～	_____さん (3-3)	健闘賞 全国ベスト30相当

最終審査まで残ったということは、全国のベスト30に入ったということになります。本校生徒の作品が3点も…ということは、大変素晴らしく、名誉なことです。

また、3作品に共通しているのは、研究テーマが独特であるということです。

近年行われた全国規模のコンクールで上位に入った作品のテーマを、いくつかあげてみます。

- ・なぜ味噌汁の味噌はお椀の真ん中に集まるのか
- ・トイレットペーパーの芯の立ち上がりの研究
- ・タイヤの空気圧の研究 ～なぜペダルは重くなるのか～
- ・「殿さまの茶わん」を科学する
- ・飼育温度とカブトムシの成長 パート7 休眠を考慮した有効積算温度の推定
- ・お米の美味しさ大研究 パートV ～米麴の秘密にせまる～
- ・ろうそくの炎 パートV ～炎の形を変える～



生活の中から疑問点を見出して追究しているものや、継続的に研究に取り組んでいるものが多いようです。「どう研究を進めるか…」も大切ですが、「どんなテーマで研究するか…」ということが重要なようです。「シゼコン」の審査委員長を務められている、秋山 仁さん（理学博士）は、こうおっしゃっています。

真の意味で“科学する”とは、自分で不思議を見つけ、実験や観察などに工夫を重ね、試行錯誤を繰り返しながら、そこに潜む真理を突きとめることです。でも、自分自身が不思議を感じる心や科学する目を持たない限り、これらの不思議を見過ごしてしまいます。不思議を感じるアンテナをあなたの心に張りめぐらせて下さい。さあ、諸君の出番です。

1・2年生は、次年度の「ひとりいち研究」に向けて、そろそろテーマ探しを始めます。がんばってほしいです。

お願い

卒業式受付での検温にご協力ください

明日の卒業式、保護者の皆様のご参列は、ひと家庭1名のみとさせていただきます。

また、保護者の皆様には、事前に記入した「**健康チェック表**」を**受付で提出**していただきますが、同時にその場で検温をさせていただきます。37.5℃の発熱がある場合は入場をお断りしますので、ご了承ください。参列者全員の健康と安全を守るためですので、どうかご理解をいただきますよう、お願い申し上げます。

